

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	企業立地意向調査事業			事業コード	2019
担当課等	所属名	商工観光部 企業立地雇用課	担当係名		
	課長名	商工観光部 企業立地雇用課	担当者名	山崎 翔	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	まちに活力を与える工業の振興	コード 2
	基本事業	工場集団化の推進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 2目 工場新設拡充等事業(002-01)	
	特記事項					
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	玉山区内に工業団地を建設するための調査等を行う					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
<p>当市がバランスを取れた発展を図るには、製造業の振興発展が必要であり、旧玉山村との合併を機に工業団地整備が計画されたもの。</p>						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
<p>当市では、企業立地可能な工業地の照会を年間数件受けているが、市内には適地が少ないことから、企業の立地希望に沿える工業団地の開発が求められている。</p>						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
<p>対象者や根拠法令等に変化は無いが、本計画を取り巻く状況は経済情勢の悪化及び震災の影響により不安定であるが、今後復興のために更なる企業誘致及び団地整備の推進が必要である。</p>						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	当市に立地を希望する企業、入居を希望する市内の製造業系起業家及び地場企業、工場適地候補地。	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 当市への立地打診市外企業数	単位	社
				B. 移転希望市内企業数	単位	社
				C. 工場適地候補地数	単位	箇所
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 工業団地への立地希望企業を確保するため、企業に対して立地意向調査を実施した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 工業団地への立地希望企業を確保するため、企業に対して立地意向調査を実施する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 工場適地調査箇所数	単位	箇所
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	複数の工場適地候補地を実際に開発可能な適地に絞り込む。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 工場適地選定箇所 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	箇所
				B.	単位	
				C.	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	住工混在を解消し、工場の規模が適正化される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	市内での企業団地移転社数(単位:社)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	当市への立地打診市外企業数	社	20	-	-	-	-	-	年度
対象 指標B	移転希望市内企業数	社	6	2	-	-	-	-	年度
対象 指標C	工場適地候補地数	箇所	2	2	2	2	2	2	年度 2
活動 指標A	工場適地調査箇所数	箇所	2	2	2	2	2	2	年度 2
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	工場適地選定箇所	箇所	2	2	2	2	2	2	年度 2
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	998	300	300	299	0	0	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円		300					*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	998	0	300	299	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	998	300	300	299	0	0	*****
延べ業務時間数		時間	400	200	200	200	200	200	*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	1,600	800	800	800	800	800	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,598	1,100	1,100	1,099	800	800	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由：開発可能な適地の検討は、工業団地の整備を目的に行われるものであり、企業誘致や市内工場の集団化に結びつく。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由：工業団地の開発による活力ある産業の振興は、雇用創出など様々な面で市政振興に必要とされており、資金や法的条件等の面から、当市が主体となって行う必要がある。 「妥当」とする理由： <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由：工場集団化は製造業をはじめとした企業を工業団地適地に集団化しようとするものであり、事務事業における対象も同様であることから、拡大や縮小は必要ない。 「妥当」とする理由： <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由：本事務事業は、企業の工業団地適地への集団化が目的であることから、意図の拡大は逆効果であり、絞ることにより成果を得ようと意図するものである。 「妥当」とする理由： <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容：今後の具体的な立地希望や、工業団地開発の関係機関協議等により、さらに詳細な検討がなされれば、精度の高い成果を求めることが可能である。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容：工業用地が乏しい当市において、工業団地開発の廃止や休止は産業振興に歯止めをかけることにつながり、雇用創出をはじめとした多方面において影響を及ぼす。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名： ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由：
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容：本事業自体は単年度で完了することから削減の余地はないが、子行団地開発の総事業費については、今後における開発検討において削減の余地がある。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容：本事業自体は単年度で完了することから削減の余地はないが、工業団地開発の総事業費については、今後における開発検討において削減の余地がある。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由：立地に際しては企業の意向が最重要となるため、最終受益者となる立地企業を対象を絞って進めることが想定されるが、立地企業募集等における受益機会は公平である。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由：工業団地開発における費用負担は、工場用地売却時に適正な単価設定を行うため、公平かつ適正である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 企業の立地希望の把握や、開発に関する情報の収集等により、具体的な開発に供する制度の高い成果を求める。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 改革・改善により効率的な企業誘致が期待できるが、震災等の影響で更に進出意欲が薄れる可能性があるため、立地企業の確保が大きな課題と予想されることから、継続的な情報収集が重要である。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>北東北への立地意向調査を実施したが、立地の意向を示した企業は1社しか現れなかった。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 終了</td> <td><input type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table> <p>時期:年度から</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>本事業による調査は終了し、対象や手法を変えた進出企業調査を検討する。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input checked="" type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						